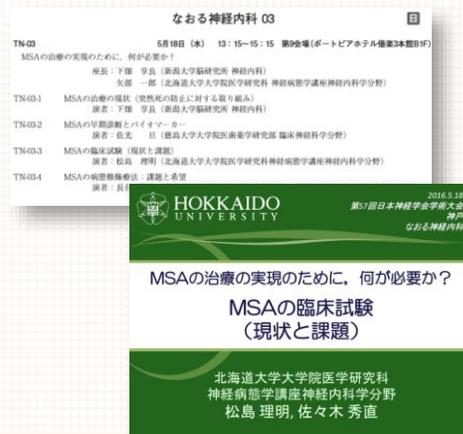


# HoRC-MSA ニュースレター

## HoRC-MSA 松島医師が神経学会でシンポジストに

HoRC-MSAの事務局を務めている北海道大学神経内科 松島理明医師が、2016年5月に神戸で開催された第57回日本神経学会学術大会でシンポジストとして多系統萎縮症（MSA）に関する発表を行いました。松島医師がシンポジストを務めたのは「MSAの治療の実現のために、何が必要か？」と題されたシンポジウムで、MSAの早期診断や新しい治療薬の開発における課題などが発表されました。松島医師は、「MSAの臨床試験（現状と課題）」と題して、新しい治療薬を患者のみなさまに届けるために行われる臨床試験（治験）における課題を、過去の臨床試験に関する報告と北海道で収集されたデータを用いて発表しました。



### 神経学会でのMSAに関連するトピック



第57回日本神経学会学術大会では、MSAに関する多くの研究が発表されていました。松島医師が発表したシンポジウムでは、他のシンポジストから呼吸障害に関する治療の現状、早期診断に役に立つ検査及びMSAの進行を阻止するための治療薬開発の戦略に関する発表が行われました。それ以外にもポスター発表等で、MSAの診断におけるMIBGシンチグラフィやダットスキャンの役割、MSAでみられる起立性低血圧の診断方法、MSAにおける高次脳機能障害に関する検討等が報告されていました。

## 神経学会でHoRC-MSA解析結果をポスター発表

HoRC-MSAで患者・家族のみなさまにご協力いただいて収集したデータを解析した結果が、第57回日本神経学会学術大会で、松島医師によりポスターで発表されました。

昨年は、801名の調査対象の方のうち、121名から参加希望の返信を受け、89名で同意を得て、84名で簡単な調査を、48名でより詳細な調査を行いました。84名の方での日常生活動作については、半数以上が歩行困難な状態、つまり症状がある程度進んでいる方でした。99名の方は、もとの通院先から変更（転医）となっていました。転医先の判明している方のうち半数以上は療養型施設でした。この点はこれまでの研究報告ではあまりよく調査されていない内容でした。

これらのことから、発症から間もない方を多く募集していくことや、療養型施設などへ移ってからの状況把握を的確に行っていくことが、今後のHoRC-MSAの課題だと考えられました。引き続きみなさまのご協力のもと、HoRC-MSA研究を継続していきます。



## 調査への御回答のお願い

HoRC-MSAへの参加希望の「意向調査」の返信をいただいた方には、研究説明同意文書とスクリーニング調査票をお送りしています。「同意書」の提出のない場合は、参加する方の承諾が得られていないということになりますので、調査研究を進めていくことができません。HoRC-MSAに参加をご希望の方で、もし同意書が未提出でお手元にある方は、返信用封筒に入れて事務局へお送りください。また登録2年目の方には、所定の調査票をお送りしていますので、こちらにもご協力をお願いします。

時々、転居などのためにこちらから発送した書類が届かずに返送されてくる場合があります。住所変更、通院先が変わったとき、残念ながらお亡くなりになってしまった時など、何かありましたら、同封の「変更用紙」にてお知らせをよろしくをお願いします。



## 講演会のご案内

HoRC-MSAでは、旭川と函館で患者・家族のみなさまと医療関係者を対象とした講演会を開催することとなりました。

日時：2016年10月30日（日）

場所：未定

内容：多系統萎縮症の治療や療養のポイント（仮）

日時：2016年11月19日（土）

場所：函館市勤労者総合福祉センター

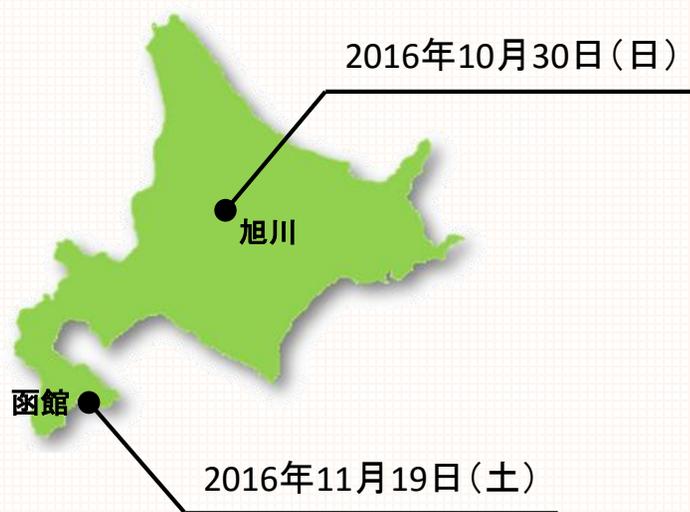
サン・リフレ函館 2階 大会議室

内容：脊髄小脳変性症・多系統萎縮症

診断と治療の現状及び最近の話題

講師：佐々木 秀直（北海道大学神経内科 教授）

詳細が決まり次第、ホームページに講演会に関する情報を掲載をする予定としています。



### HoRC-MSA事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座

神経内科分野（北海道大学病院神経内科）

TEL 011-706-6028 FAX 011-700-5356

URL <http://neurology.med.hokudai.ac.jp/~neuro-w/horc-msa/>

## 質問・ご意見等募集

HoRC-MSAでは、みなさまのご意見やご質問を募集しています。お寄せいただいた内容は、個人情報に留意しつつ、HoRC-MSAの取り組み・運営の参考にさせていただきます。

〒060-8638

札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座

神経内科分野 HoRC-MSA事務局

## 編集後記

今回のHoRC-MSAニュースレター第3号では、日本神経学会学術大会に多くの紙面を割くようにしました。北海道大学神経内科は全国の神経内科のなかでも多系統萎縮症の研究を最も活発に行っている講座のひとつです。このような学術的な情報もニュースレターに含めたいと思います。

（HoRC-MSA事務局 佐久嶋）